			1.	2.	3.	4.
クラブ名・ 衛星クラブ 名 (必須項目)	No	活動名(必須項目)	Fresh	Fellow	Find	Fun
				ship		
(多摩分区)東京福生RC	112 第2回あつゴミ	(あつまれ福生のゴミ)	1	1	1	1
(多摩分区)東京福生RC 集計			1	1	1	1
(多摩分区)東京武蔵村山RC	84 アースデー事業	:ぶっく・で・アース植樹事業	1	1	1	1
(多摩分区)東京武蔵村山RC 集計			1	1	1	1
(多摩分区)東京東村山RC	118 歩こう会ハッピ	ーライフプロジェクト	0	1	1	0
(多摩分区)東京東村山RC 集計			0	1	1	0
(多摩分区)東京秋川RC	51 ヤマメの里親教	室	0	1	1	1
(多摩分区)東京秋川RC 集計			0	1	1	1
総計			2	4	4	3

# // v				
受付No.	112		タイムスタンプ	2023/05/27 15:55:57
クラブ名	(多摩分区)東京福生RC			
回答者氏名 *	鳥居徹也 氏 メー	レアドレス		_
活動名 *	第2回あつゴミ(あつまれ福生のゴミ)			
活動の実施方式 *	主催(ロータリークラブが主体)			
連携する他団体など	FCGONA 横田ハイスクール(米軍横田基地P	内の高校)	福生青年会議所	
目的・目標 *	青少年奉仕、国際交流、環境美化			
活動内容 *	地区内小学生(米軍横田基地内の子供も含む)のスポ -	-ツゴミ拾い活動	

実施日・期間・回数 など*	2023年4月30日
実施中・計画中の場合 予定日、予定回数を記入	
参加人数 【会員】 *	4 5 名
参加人数 【非会員】	小学生50名 FCGONAスタッフ6名 横田ハイスクールボランティア45名、教員5名 福生青年会議所5名 地区内他クラブ会員4名
成果 *	福生地域で活動していながら文字通り近くて遠い外国であった米軍横田基地内の住民、子供達との交流の貴重な機会となり、今後の国際奉仕活動の基盤とすることができた。 また参加した子供たちに地域美化への大切さを気付いてくれる機会なり、多くの笑顔を作ることがで きた。

	1. Fresh (斬新、新しい取り組み), 2. Fellowship (連帯感、地域を巻き込んだ新しい考え方) , 3. Find (出会う 見つける 学ぶ) , 4. Fun (ワクワクする楽しみ)
1. Fresh (斬新、新しい取り組み)のア ピールポイント	単なるゴミ拾いではなく、ゲーム性を含んだスポーツゴミ拾いという現時点において新しい取り組みをおこなったこと。横田基地内の住民とのつながりを作る新しい視点での取り組みであったこと。
2. Fellowship (連帯感、地域を巻き込んだ 新しい考え方)のアピールポ イント	米軍横田基地との交流という福生という地域ならでは特色のある活動であったこと、地域の他団体(スポーツクラブのFCGONA、青年会議所)、横田ハイスクールといういわば地域の豊富な人的資源とも呼ぶべき皆様と共に活動をおこなったこと
	特に子供たちにとって基地内の外国人、それも大人だけではなく同世代の小学生、高校性と交流するという機会に出会えたこと。地域の美化に対する意識を高めることができたこと
4. 1. Fun (ワクワクする楽しみ)のア ピールポイント	ゴミの種類、重さに点数をつけてゲーム性をもたせ競い合う形をとることで、義務としてではなく楽しく環境美化の活動を行うことができたこと。また終了後の食事(アメリカンスタイルとうことで手作りのハンバーガー、ホットドック)も楽しさを演出しました。 さらにクラブ会員が経営するクレープ屋さんでの体験調理も子供達に多くの楽しみを与えることになったと思います。











受付No.	84		タイムスタンプ	2023/5/13 11:56
クラブ名	(多摩分区) 東京武蔵村山RC			
回答者氏名 *	佐藤貢 氏 メールアドレス			
活動名 *	アースデー事業:ぶっく・で・アース	ベ植樹事業		
活動の実施方式 *	共催(ロータリークラブと他団体と協	5月)		
連携する他団体など	東京都武蔵村山市(環境課)			
目的・目標 *	公共イメージ向上や会員・会員企業・	行政・諸団体へ環	環境に取り組む活動の	一助とする
活動内容 *	地区公共イメージ委員会 アースデーチームの事業『ぶっく・デ・アース』の事業を会員・武蔵村山市の協力のもと古本を集め指定の買い取り業者へ送付し買取金もプラスし植樹を行った。武蔵村山市では『2050年ゼロカーボンシティ宣言》をしており、環境課と事前の打ち合わせを行う中で、武蔵村山市が勧める趣旨に沿った環境施策事業として武蔵村山市の協力のもと本の回収・買い取り・植樹式を行った。 値樹式は武蔵村山市内・大南公園へ市長、環境部長、広報担当参列のもと植樹式を行いヤマボウシの樹を植樹し石柱を武蔵村山市へ贈呈をした。 【石柱には贈・東京武蔵村山ロータリークラブ・令和5年アースデー征と刻んだ】 ※征は当会会員の故 野島 (征) 武蔵村山市へは東京武蔵村山ロータリークラブから目録を贈呈し、武蔵村山市 山崎市長からは寄付採納書の取り交わしを行った。			

実施日・期間・回数 など*	2022年10月1日~古本集め・2023年4月12日(水)植樹式
実施中・計画中の場合 予定日、予定回数を記入	
参加人数 【会員】 *	10名
参加人数 【非会員】	行政関係:武蔵村山市山崎市長・乙幡環境部長・広報 3名 造園業者:まごころ造園1名、石柱設置:津久井石材店1名 計5名
	会員の環境問題への理解、奉仕事業への手法を学ぶ機会となった。 武蔵村山市へロータリークラブの奉仕活動の取り組みの浸透、今後の奉仕事業への期待、 共同事業を続けていくことの確認と公共イメージ向上への一助になった。

4つのF賞の カテゴリーを選	1. Fresh (斬新、新しい取り組み), 2. Fellowship (連帯感、地域を巻き込んだ新しい考え方) , 3.
んでください *	Find (出会う 見つける 学ぶ) , 4. Fun (ワクワクする楽しみ)
1. Fresh (斬新、新しい取り組み)のア ピールポイント	行政の取り組みへの協力とロータリークラブの事業への期待と会員の奉仕事業への理解・ 参加意識向上、地球への配慮、公共イメージ向上
2. Fellowship	地区公共イメージ委員会の事業:ポリオデー・アースデーの趣旨に沿った、
(連帯感、地域を巻き込んだ	クラブ担当者からの会員への積極的な会員への説明により本の寄付・寄付金の協力
新しい考え方)のアピールポ	行政との打ち合わせをする中で武蔵村山市役所各課からのロータリークラブへの
イント	理解や期待向上・アプローチ、会員以外の企業のロータリークラブの奉仕事業への協力
3. Find (出会う 見つける 学ぶ) のアピールポイント	本の回収から買い取り植樹まで行えば良いと思い始めた事業ですが行政と打合せをする中で市の施策 に沿った奉仕事業が出来ることが分かった。 必要なものを調べていくな中でロータリアン以外でも奉仕事業への協力をしてくれる人たちがいるこ とが分かった。(植樹業者、石碑設置業者は原価以下で施工してもらいました)
4. 1. Fun	武蔵村山市の『2050年ゼロカーボンシティ宣言》に沿った『ぶっく・で・アース』事業の
(ワクワクする楽しみ)のア	実施を通して行政や地域の協力者の発見・会員の奉仕事業への参加を通してやり切った
ピールポイント	あとの懇親会での感想・涙











受付No.	118		タイムスタンプ	2023/6/2 10:20
クラブ名	(多摩分区)東京東村山RC			
回答者氏名 *	北久保隆一 氏 メールフ	アドレス		
活動名 *	歩こう会ハッピーライフプロジェクト			
活動の実施方式 *	主催(ロータリークラブが主体)			
連携する他団体など	東村山市後援、東村山交通少年団協力、日本体	▶育大学₽	日体桜華中学校・高等	\$学校IAC協力
目的・目標 *	歩くことで健康寿命を延ばし、ひいては、医療	費削減を	目指す。	
活動内容 *	多数の市民の参加を得て、総延長6.5キロを歩 による「照明と健康」と題する30分間の講演を を、元全生園研究員に分かりやすい解説して頂 いて、完歩者に当クラブ会員の事業所製造のお	お聞きい き凡そ40	ただき、そのあと、 分間見学。そのあと、	国立療養所多摩全生園

実施日・期間・回数 など	▶ 5月20日(土)朝9時出発。到着13時到着。(今回の開催は、4年度ぶり4回目)
実施中・計画中の場合 予定日、予定回数を記入	
参加人数 【会員】 *	18名
参加人数 【非会員】	一般市民17名、東村山市後援(市長)、東村山交通少年団協力(子供5名大人2名)、 日本体育大学日体桜華中学校・高等学校IAC協力(教諭1名)
成果 *	通行車両から「整理されてきちんと管理された整列して歩いている良い団体」という評価を頂いた。

んでください *	2. Fellowship(連帯感、地域を巻き込んだ新しい考え方), 3. Find(出会う 見つける 学ぶ)
1. Fresh (斬新、新しい取り組み)のア ピールポイント	0
2. Fellowship (連帯感、地域を巻き込んだ 新しい考え方)のアピールポ イント	直接市民や子供たちと歩きながら会話出来た。子供たちの夢なども聞けた良い催し。
3. Find (出会う 見つける 学ぶ) のアピールポイント	0
4. 1. Fun (ワクワクする楽しみ)のア ピールポイント	

受付No.	51	Г	タイムスタンプ	2023/4/28 12:10	
クラブ名	(多摩分区)東京秋川RC	-			
回答者氏名 *	松村博文 氏	メールアドレス			
活動名 *	ヤマメの里親教室				
活動の実施方式 *	共催(ロータリークラブと他団体と協力)				
連携する他団体など	東京都 漁業協同組合 小学校				
目的・目標 *	環境保全と命の大切さを学ぶ				
活動内容 *	地元公立小学校の5年生を対象として 地元河川に放流するプログラムです。		を配布して自宅の冷蔵	窓庫で孵化させ、稚魚を	
実施日・期間・回数 など*	2021年11月22日にヤマメの里親教室	を行い発眼卵配布、	2023年3月9日に地テ	この秋川に放流 しゅうしゅん	
実施中・計画中の場合 予定日、予定回数を記入				·	
参加人数 【会員】 *	参加会員22名				
参加人数 【非会員】	漁業協同組合員2名 あきる野市立-	ーの谷小学校校長以	下教職員4名 5年生	児童31名	
成果 *	校長先生が積極的に取り組んで頂き、 孵化数となった。	校内に設置されて	いるビオトープでも	孵化に成功し、過去最大	
4つのF賞の カテゴリーを選 んでください *	2. Fellowship(連帯感、地域を巻き Fun(ワクワクする楽しみ)	込んだ新しい考えた	f),3. Find(出会	う 見つける 学ぶ), 4.	
1. Fresh (斬新、新しい取り組み)のア ピールポイント	0				
2. Fellowship (連帯感、地域を巻き込んだ 新しい考え方)のアピールポ	地元の小学生と漁業協同組合の連携を	が生まれた			
3. Find (出会う 見つける 学ぶ) のアピールポイント	命の大切さと環境保全について学べ7	Ċ			
4. 1. Fun (ワクワクする楽しみ)のア ピールポイント	ヤマメの卵から孵化する様子や、成れ	魚へ育っていく期待。	感		

